

調布市立北ノ台小学校 避難所運営マニュアル 【様式・資料集】

平成28年8月

北ノ台小学校地区

避難所運営マニュアル検討委員会

目次

様式集 (P1～)

【様式1】避難所開設チェックリスト	2
【様式2】避難所施設の利用計画（開放スペース）	3
【様式3】避難所収容者名簿	4
【様式4】避難者名簿	5
【様式5】避難所施設被災状況チェックシート	6
【様式6】避難所運営組織表	7
【様式7】避難所状況記録票	8
【様式8】外泊届出	9
【様式9】郵便物等受取簿	10
【様式10】取材受付票	11
【様式11】食料・物資要望票	12
【様式12】食料依頼票	13
【様式13】物資依頼票	14
【様式14】食料・物資受払簿	15
【様式15】食料・物資管理簿	16
【様式16】ペット登録台帳	17
【様式17】ボランティア協力希望調査票	18
【様式18】ボランティア受付票	19

資料集 (P20～)

備蓄品一覧 ★コンテナ1★	21
発電機取扱要領	37
仮設トイレの組立て方法（概略版）	39
ろ水機取扱要領	41
避難所における食物アレルギー対応について	44
嚥下障害のある方への対応について	47

【様式1】

避難所開設チェックリスト

日時： _____

避難施設名： 北ノ台小学校

	項 目	緊 急 対 応	確 認	摘 要
1	施設の安全確認	建物周辺の地割れ, 液状化	<input type="checkbox"/>	安全確認が完了するまで避難者を入所させない。
		建物の傾き	<input type="checkbox"/>	
		火災の発生, ガス漏れ	<input type="checkbox"/>	
		建物の亀裂	<input type="checkbox"/>	
		窓ガラス等の落下物	<input type="checkbox"/>	
		自動車乗入れの規制	<input type="checkbox"/>	
2	避難者受入スペースの確保・指定	事前計画に基づく安全な部屋の確保・誘導	<input type="checkbox"/>	
		室内の散乱物等の処理 (避難者への協力依頼)	<input type="checkbox"/>	
3	避難所運営本部の設置	施設管理者等と活動場所の安全確認	<input type="checkbox"/>	
4	ライフラインの確認	電気の使用可否	<input type="checkbox"/>	
		電話・FAXの使用可否	<input type="checkbox"/>	無線の使用可否
		放送設備の使用可否	<input type="checkbox"/>	
		給排水の使用可否	<input type="checkbox"/>	
		避難者からの情報収集 (道路状況等)	<input type="checkbox"/>	
5	災害対策本部への報告	電話・FAX・無線等による災害対策本部への連絡 (場合によっては伝令)	<input type="checkbox"/>	
6	避難者の受付・登録	世帯ごとの受付・登録	<input type="checkbox"/>	
7	避難者に対する説明 ・施設の状況 ・避難者スペース	冷静・簡潔な説明	<input type="checkbox"/>	
		避難施設の利用ルールの配付・掲示	<input type="checkbox"/>	
		トイレの使用場所及び火気管理	<input type="checkbox"/>	
		避難者の未登録者への再登録依頼	<input type="checkbox"/>	
8	備蓄品の確認	食料品, 資器材の確認	<input type="checkbox"/>	
9	要望事項の整理	災害対策本部に対する要望事項 (人員・物資等)の整理	<input type="checkbox"/>	

チェック者：氏名 _____

【様式2】

避難所施設の利用計画（開放スペース）

避難施設名： 北ノ台小学校

◎第一次避難スペース		
乳幼児避難所		
第二次避難スペース		
避難所運営用	◎受付所	
	◎事務所	
	運営本部室	
	◎広報場所	
	会議場所	
	仮眠所（スタッフ用）	
救護活動用	◎救護所	
	育児室	
	物資等の保管場所	
	物資等の配布場所	
	特設公衆電話の設置場所	
避難生活用	◎更衣室（兼授乳場所）	
	相談室	
	休憩所	
	調理場（電気調理器具）	
	遊戯場、勉強場所	
屋外	仮設トイレ	
	ゴミ集積場	
	物資等の荷下ろし場	
	炊事・炊き出し場	
	仮設入浴場・洗濯・物干場	
	駐輪場・駐車場	
	ペット飼育場所	
【利用しない部屋】		
校長室、職員室のほか、保健室や理科室など薬品類等がある特別室		
◎：避難所開設当初から設けるようにする。		

【様式4】

避難者名簿

避難施設名： 北ノ台小学校

入 所		する しない				
入所年月日		年 月 日				
ふり がな 氏 名		年齢	性別	食物アレルギー（お持 ちの方は品目を記入）	障害（お持ちの方 は状況を記入）	その他 特記事項あれ ば記入してください
代表者			男・女			
家 族			男・女			
			男・女			
			男・女			
			男・女			
			男・女			
			男・女			
住 所 電話番号	〒		親族など の連絡先	〒		
	TEL:			TEL:		
家屋の 被害状況	◆ 全壊・半壊・一部破壊 ◆ 断水・停電・ガス停止		避難・ 安否情報	家族の避難・連絡状況など		
<p>次にあてはまる方がいる場合は、記入してください。</p> <input type="checkbox"/> 医師・看護師など医療知識がある、応急手当てができる <input type="checkbox"/> 建築士や設計に関する知識を持っている、建物の危険度判定ができる <input type="checkbox"/> 介護士やヘルパーなど生活支援ができる <input type="checkbox"/> 管理栄養士や食物アレルギー用の配慮や取り分けができる <input type="checkbox"/> その他、避難所で活かせるような特技のある方 名前 _____ 具体的内容 _____						ペットの状況等 ◆ ペットの種類・数 ◆ 同行・置き去り・行方不明 ◆ その他
安否確認等の問い合わせがあった場合、住所及び氏名を公表してもよいですか。						よい・よくない
退所年月日	年 月 日					
転 出 先	〒					
電 話						
そ の 他						

※ 内容に変更がある場合は、速やかに管理係に問い合わせ修正してください。

【様式5】

避難所施設被災状況チェックシート

○ 判定はA・B・Cで行う。

【A】安全性に問題なく使用可能【B】散乱物等はあるが使用可能【C】甚大な被害により使用不能

○ 点検は、目視により該当する部分について、分かる範囲で行う。

避難施設名： 北ノ台小学校

チェッカー： _____

平成 年 月 日

該当施設	区分	判定 [A・B・C]	確認事項	摘要
施設全体	外観		施設周辺の地割れ・液状化傾斜, 亀裂, 落下, 歪み, 破損,	
	屋根			
	柱			
	壁			
体育館 校舎	天井		亀裂, 落下・歪み	
	床			
	窓			
	出入口			
	照明			
廊下	窓		破損・飛散	
階段	シャッター		通行の可否, 開閉状況	
	非常階段			
給食室・調理室	電気		断線, 使用の可否	
	水道		水道管の破損, 漏水	
	ガス		元栓の損傷	
	什器類		転倒・落下・使用の可否	
保健室・実験室	水道		水道管の破損, 漏水	
	薬品類		棚の転倒, 薬品の流出, 容器破損	
手洗い場・便所	水道		水道管の破損, 漏水	
	排水		排水の可否	
プール	給排水, 消毒装置		本体の亀裂, 水道管の破損, 漏水	
校庭	体育固定施設 遊具施設			
その他				

【様式6】

避難所運営組織表

避難施設名： 北ノ台小学校

		所属又は住所	氏名	備考	
運 営 本 部	委員長				
	副委員長				
	副委員長				
	総務部	部長			
		副部長			
	管理部	部長			
		副部長			
	情報広報部	部長			
		副部長			
	警備部	部長			
		副部長			
	食料物資部	部長			
		副部長			
	医療部	部長			
		副部長			
	衛生部	部長			
副部長					
ボランティア部	部長				
	副部長				

	機関名	氏名等	連絡先	備考
関 係 機 関 等	災害対策本部			
	市職員			
	施設管理者			
	警察署			
	消防署			

【様式7】

避難所状況記録票

避難施設名： 北ノ台小学校

発信者名				災害対策本部受信者名			
発信日時		年 月 日		避難所 TEL・FAX			
世帯数		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)	
内 訳	避難者	世帯		世帯		世帯	
	被災者	世帯		世帯		世帯	
	合計	世帯		世帯		世帯	
人数		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)	
内 訳	避難者	人		人		人	
	被災者	人		人		人	
	合計	人		人		人	
運 営 状 況	避難者 (班)	編成済み・未編成		地 域 状 況	土砂崩れ	未確認・有り・無し・警戒中	
	避難所運営委員会	設置済み・未設置			ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	
	活動部	編成済み・未編成			道路状況	通行可・通行不可・片側通行・渋滞	
		対 応 状 況				今後の要求・展開	
連 絡 事 項	総務部						
	管理部						
	情報広報部						
	警備部						
	食料物資部						
	医療部						
	衛生部						
	ボランティア部						
<p>対処すべき、予見される事項 (水・食料の過不足/物資の過不足/疾病の発生状況/避難所の生活環境/避難者の雰囲気 など)</p> <p>_____</p> <p>_____</p>							

【様式8】

外 泊 届 出

避難施設名： 北ノ台小学校

ふり 氏	がな 名		
外泊期間	月	日	～ 月 日
同 行 者			
緊急の場合の連絡先			

【様式9】

郵便物等受取簿

避難施設名： 北ノ台小学校

	受付月日	宛 名	組(生活グループ)	郵便物等の種類	受取月日	受取人
1	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
2	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
3	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
4	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
5	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
6	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
7	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
8	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
9	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
10	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		

※ 管理部の担当者は、「受付月日」～「郵便物等の種類」欄を記入します。

※ 受取りは、原則として各組ごとに代表者が取りに来ることとし、代表者には「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

※ 本人に直接渡す必要がある郵便物等は、組の代表者へその旨を伝え、本人に受け取りに来てもらい、「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

【様式10】

取材受付票

受付日時	月	日	時	分		
退所日時	月	日	時	分		避難施設名： <u>北ノ台小学校</u>
代表者	社名				氏名	
	連絡先（住所・電話番号）					
同行者	社名				氏名	
取材目的						
放送・掲載予定等						
避難所側立会者		(名刺貼付)				
特記事項						

【様式11】

食料・物資要望票

(各班長 → 食料物資部)

避難施設名： 北ノ台小学校

	要望提出日時	年	月	日	時	分
	要望品名・摘要・数量ほか					
	品名	摘要(サイズ・性別等)			数量	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 1行に1品, サイズごとに記入してください。

【様式12】

食料依頼票

避難施設名： 北ノ台小学校

避 難 所	依頼日時	年 月 日 時 分				
	避難所名			電 話		
	住 所			F A X		
	担当者名			役職名		
	依 頼 数	避難者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		在宅被災者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		合 計	食		(内) 軟らかいもの	食
	その他の依頼内容					
	災 害 対 策 本 部	受信日時	年 月 日 時 分			
受信者名				役職名		
処理日時		年 月 日 時 分		処理担当者		
配 送 数		避難者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		在宅被災者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		合 計	食		(内) 軟らかいもの	食
発注業者					電 話	
					F A X	
配送業者					電 話	
					F A X	
到達確認時間	年 月 日 時 分		処理担当者			
伝達事項等						

【様式13】

物資依頼票

避難施設名： 北ノ台小学校

避難施設記入欄				災害対策本部記入欄		
依頼日時	月	日	時 分	受信日時	月	日 時 分
避難所名				受信者名		
避難所住所				処理者名		
				発注業者名		
担当者名				電話・FAX		
役職名				発注日時	月	日 時 分
電話・FAX				伝票No.		
品 名	サイズ・性別等	数量	出荷数量	個 口	備 考	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
					個口合計	

※ 食料・物資部は、受領時に「物資受払簿」に記入してください。

配達担当者記入欄				避難所受領サイン	
出荷日時	月	日	時 分		
配達者名			電話・FAX		
配達日時	月	日	時 分		

【様式14】

食料・物資受払簿

避難施設名：北ノ台小学校

受入日	品名	数量 (単位)	伝票No.	送付元	払出日	数量 (単位)	確認者	備考
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			

※ 食料・物資等の受払い時に記載します。

【様式15】

食料・物資管理簿

避難施設名：北ノ台小学校

食料						物資					
日付	/	/	/	/	/	日付	/	/	/	/	/
長期保存食品	アルファ米					生活用品	タオル				
	レトルト米						ティッシュペーパー				
	インスタント面						トレットペーパー				
	缶詰め						石鹸				
	クラッカー						歯磨きセット				
	米						シャンプー				
							生理用品				
炊出し用食品	麺類					紙おむつ(大人)					
	もち					紙おむつ(乳児)					
	野菜					洗剤					
	果物										
	砂糖										
調味料	塩					清掃用品	雑巾				
	醤油						スポンジ				
	酢						ごみ袋(大)				
	ソース						ごみ袋(中)				
	油						掃除用洗剤				
飲料水	ミネラル					台所用品	箸				
	お茶類						スプーン				
	ジュース						皿				
							紙コップ				
その他	粉ミルク					衣料品	食器用洗剤				
							布巾				
							ラップ				
						その他	下着(男)				
							下着(女)				
							下着(子)				
						下着(乳児)					
						軍手					
確認者						確認者					

※ 確認した日付と在庫数を記載する。

【様式16】

ペット登録台帳

避難施設名： 北ノ台小学校

No.	飼育者	登録日	退所日	種類	性別	体格	毛色	ペット名
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							

【様式17】

ボランティア協力希望調査票

避難施設名： 北ノ台小学校

ふり 氏 がな 名	
希望期間	月 日 ～ 月 日
希望内容	

【様式18】

ボランティア受付票

避難施設名：北ノ台小学校

受入日時		年 月 日 (:)		退所日時		年 月 日 (:)	
氏名	ふりがな						
性別	男・女	生年月日	MTSH	年 月 日	年齢	歳	
住所					電話	()	—
ボランティア経験の有無		有・無					
資格・業種・特殊技能等							
活動可能期間		月 日		～	月 日		
避難所記入欄	活動内容						
	活動時間	:		～	:		
	主たる活動場所						
	活動部・担当者	部・					
	特記事項						






※ 太枠内を記入してください。

資料集




備蓄品一覧 ★コンテナ1★

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
1	避難所設常用物資	ヘルメット	5 個		
2	避難所設常用物資	初動要員用安全靴	5 足		スニーカータイプ ※踏みぬき防止機能なし ・サイズ 26cm×2 ・サイズ 27cm×3
3	避難所設常用物資	袖机	1 脚		・体育館の鍵 ・筆記用具 ・避難者名簿用紙 ・貼紙用紙等 ・初動要員用ベスト
4	避難所設常用物資	ハンドマイク	1 個		単3電池×8本使用
5	避難所設常用物資	懐中電灯 ラジオ付懐中電灯	7 個		懐中電灯×2 ラジオ付×5


No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
6	避難所設置用物資	コードリール	2個		4口 30m巻
7	避難所設置用物資	投光器	3機		
8	避難所設置用物資	組立式リヤカー	1台		
9	避難所設置用物資	養生テープ (体育館内区分け用)	30巻		※はがす際に、跡が残らずきれいにをはがせるテープです。
10	避難所設置用物資	ホワイトボード代用伝言シート	1本(25枚)		ボードマーカー入り






No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
11	避難所設置用物資	脚立	1台		
12	避難所設置用物資	ブルーシート	100枚		1枚の大きさ 3.6m×5.4m
13	救助物資	工具類	1セット		・スコップ(剣先) ・つるはし ・バール ・ワイヤカッター ・のこぎり
14	救助物資	バール(大)	1本		鋼鉄製 長さ 1.2m 直径 3cm
15	救助物資	ジャッキ	1個		油圧パンタグラフ式 能力:850kg 最低高さ:115mm 最高高さ:375mm

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
16	救助物資	救助用ロープ	2本		50m巻き
17	救助物資	担架	1個		
18	救助物資	三角巾	160枚		
19	救助物資	救急箱(応急医療品)	2セット		<ul style="list-style-type: none"> ・添え木 ・包帯 ・ガーゼ ・綿棒 ・脱脂綿 ・止血バンド ・はさみ
20	食料関係物資	アルファ米 「山菜おこわ」	6,000食		<p>1箱 50食分</p> <p>※アレルギー対応食 「わかめごはん」 50食分も有</p>





No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
21	食料関係物資	哺乳びん	25本		
22	食料関係物資	粉ミルク	16缶		商品名 ほほえみ, はぐみ
23	食料関係物資	炊出し釜(中学校のみ)	2台		
24	食料関係物資	手付紙コップ	2,000個		
25	食料関係物資	スプーン	600本		乳幼児・要援護者用



No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
26	食料関係物資	ろ水機 (プール水を飲料水にろ過)	1台		手動式
27	食料関係物資	ろ水機用 浄水カートリッジ	3セット		
28	ライフライン代用品	発電機	1機		HONDA EB900(900w)
29	ライフライン代用品	ガソリン缶詰(8L)	8缶		※缶切り付属 左はエンジンオイル缶
30	ライフライン代用品	ガソリン携行缶 (灯油入り)	1缶		20リットル用

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
31	ライフライン代用品	乾電池	460 本		単1×60 本 単2×40 本 単3×360 本
32	ライフライン代用品	ローソク	240 本		マッチ入り
33	ライフライン代用品	固形燃料	300 個		商品名 ホワイトベア, テンポ
34	ライフライン代用品	カセットコンロ	7 個		ボンベは別地で一括保管 (高温環境での破裂危険のため)
35	ライフライン代用品	ロンテナ (配水用容器)	190 個		水量 10 リットル用

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
36	ライフライン代用品	組立水槽	1 個		水量1トン用 写真は組立て後イメージ 図
37	生活関連物資	毛布	400 枚		
38	生活関連物資	アルミ製救急シート (毛布代用)	400 枚		
39	生活関連物資	肌着セット (男用・女用)	各 400 枚		・Tシャツ ・ブリーフ ・靴下 ・タオル
40	生活関連物資	子供用オムツ	362 枚		商品名 メリーズ Mサイズ Lサイズ ビッグサイズ

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
41	生活関連物資	大人用オムツ	258 枚		商品名サルバDパンツ M～Lサイズ L～LLサイズ
42	生活関連物資	衛生用品	720 個		商品名 ロリエ
43	生活関連物資	車いす	1 台		
44	生活関連物資	要援護者用床マット (一部中学校のみ)	200 枚		
45	生活関連物資	石鹼	120 個		商品名 ミューズ


No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
46	生活関連物資	ごみ袋	1,000 枚		半透明 L サイズ(45ℓ)×500 枚 M サイズ(20ℓ)×500 枚
47	生活関連物資	携帯トイレ	800 個		商品名 凝固・衛生袋セット (平成24年度更新)
48	生活関連物資	組立トイレ	4 台		商品名 ベンクイック
49	生活関連物資	トレットペーパー	48 個		商品名 コアール 1 巻き長さ 130m(業務用)
50	生活関連物資	石油ストーブ (接触防護柵)	1 基		

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
51	生活関連物資	ガソリン携行缶	1 缶		中身は空
52	生活関連物資	マスク	2400 枚		商品名 フルガードマスク (1箱40枚×60箱)
53	袖机中身	体育館の鍵	1 個		青色ストラップ付ケース
54	袖机中身	筆記用具	1 ダース		消しゴム入り
55	袖机中身	初動要員用ベスト	5枚		青色に黄色文字

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
56	袖机中身	はさみ, カッター	各2個		
57	袖机中身	避難者名簿用紙	800枚		(茶封筒内)
58	袖机中身	危険表示札	10枚		赤色紙
59	袖机中身	立入禁止	10枚		黄色紙
60	袖机中身	女性専用表示札	4枚		桃色紙 裏面に貼付場所の説明

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
61	袖机中身	トイレ状態表示札1	10枚		青色紙
62	袖机中身	トイレ状態表示札2	10枚		黄色紙
63	袖机中身	トイレ状態表示札3	10枚		黄色紙
64	袖机中身	トイレ状態表示札4	10枚		桃色紙
65	袖机中身	要援護者・支援者等識別用カラーテープ	各1個		ピンク・黄色

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
66	袖机 中身	マジック(黒・赤)	各1本		
67	袖机 中身	冊子「災害を体験した 子供たち」	1冊		
68	生活 関連物資	携帯ウォッシュレット	104 セット		
69	生活 関連物資	応急給水セット (中学校のみ)	1 セット		
70	生活 関連物資	扇風機	4機		

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
71	生活関連物資	ビニール手袋	100枚		
72	生活関連物資	食物アレルギー用 ビブス	10枚		
73	生活関連物資	乾電池式LED電灯	3本		
74	生活関連物資	要援護者用筆談器	3個		
75	生活関連物資	LEDライト (中学校のみ)	2本		

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
76	生活関連物資	手話通訳用ビブス	1枚		H26配置
77	救助物資	救急滅菌交換キット (50人用)	2セット		H26配置
78	食料関係物資	アレルギー (27品目) 対応非常食 「きのこごはん」 「野菜がゆ」	各 50食		アレルギー表示義務 27品目対応 (不使用) 個食, スプーン, 加熱袋付
79	生活関連物資	スチールバケツ	10個		消火, 生活用として 使用
80	避難所設置用物資	LED投光器	1台		リチウム電池内蔵LED 投光器 360度可変式 停電時の避難所内の 照明として, 又は作 業用として使用。 明るさ: 3段階

平成27年3月現在

発電機取扱要領

○各部の名称



- 1 燃料キャップを空けてガソリンを入れる。
※この発電機には、混合ガソリン(ガソリンとオイルを混ぜたもの)は使用不可。



- 2 エンジンオイルを入れる。
本体を傾けて、ギリギリまで入れてください。



3 エンジンスイッチをON方向に上げる。



4 スターターロープを引くとエンジンがかかります。



※ エンジンがかかりづらい場合は、チョークレバーを右にスライドさせて、スターターロープを引いてください。

エンジンが始動したら、チョークレバーを左に戻してください。



○連続運転時間

燃料が満タン(2.8ℓ)の場合で、5時間程度の利用ができます。

(使用する電気機器の負荷が小さければ、運転時間は長くなります。)

○使用機器の範囲

・750W までの機器(テレビ, 照明機器, パソコン等は使用可能。)

・モーターを使用する機器は300W まで(モーターは、動き始めにたくさんの電力が必要です。)

※ 排気ガスが出ますので、必ず屋外に設置してください。

※ 発電機の重さは約30kgあります。運搬時は腰部受傷に注意してください。

仮設トイレの組立て方法(概略版)

1 設置予定場所へ持って行く。
(組立て後に移動するのは困難です。)

2 梱包を解き、天板・周囲幕・骨組みを取り出す。

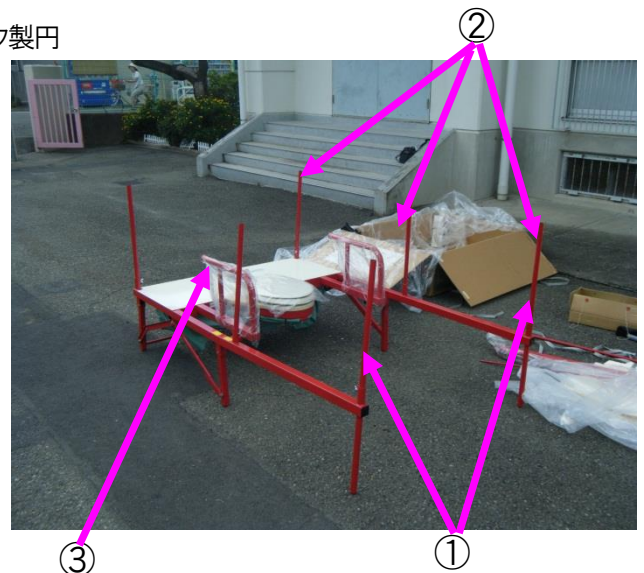


3 便座を取り出す。(重いので注意！)



4 便座の足を立てて、便座奥に固液分離装置(黒いプラスチック製円筒)を取り付ける。

4 便座の足を立て、骨組みを取り付ける。
①テント足部の取り付け。(便座足部に水平に接続)
②支柱を取り付ける。(垂直に6本接続)
③便座手すりの取り付け(垂直に左右各1本)



5 支柱の取り付け、天板の取り付け

①入り口側支柱の取り付け
②横さんの取り付け

※上部横さんのゴムロープは、危険なので設定しないでください。

横さんが跳ね上がる危険があります

③斜め支柱の取り付け
④天板の取り付け



6 幕の取り付け

- ①上部の棧に幕をホックで取り付け。
(左右と後部 計3枚)
- ②幕同士をファスナーで繋げる。



7 完成

排水管を汚水枡に繋げて完成。



この仮設トイレは、「固液分離装置」により便槽内汚物の液体分のみを外に流す仕組みです。

そのため、便槽容量を超えるし尿の処理が可能で、長期間使用できます。
(洋式で4000人分、和式で8000人分 →2ヶ月程度使用可能)

また、「固液分離装置」に滅菌剤を入れることで、環境汚染の心配がなく、清潔に利用できます。

ろ水機取扱要領

はじめに

市では災害時の水対策として、避難所である各小中学校に震災対策用ろ水機を備蓄しています。学校のプール水等をろ過することで手洗いや洗顔等の生活用水を確保します。究極的には飲料水とするものです。

※ ろ過能力

手動ポンプ 1時間に1t(1,000ℓ)程度【1人当たり1ℓの配給として、1,000人分】

1 準備

① ろ水機本体

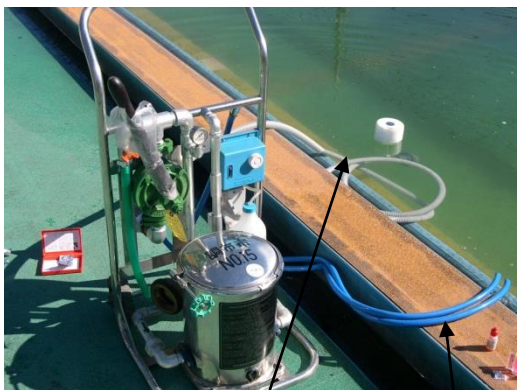


② 残留塩素測定セットとピューラックス(左の青いバッグの中に入っています)



2 ろ水機の使用法

① 吸水管(水を吸い上げるホース)をプールに入れ、浄水の出口にホース(1本又は2本)を取り付ける。



吸水管

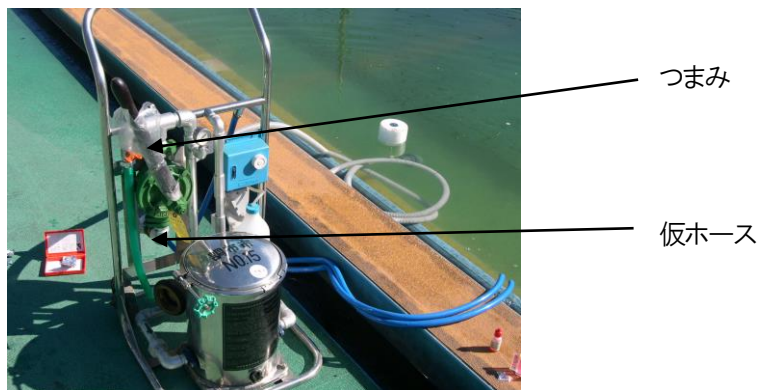
浄水ホース



浄水ホース取付口

吸水管取付口

② 緑色(又は水色)の仮ホースのつまみを縦にし、ろ水機のレバーを左右に動かす。仮ホースからサビ水をしばらく流し出したら、つまみを横にする。



③ ろ水機本体に取り付けてある減菌薬液槽にピューラックス(塩素)を1cmくらい入れ(線が付いているところまで入れる)、水道水または一度ろ水機でろ過した水を加え満水まで入れる。
※ ここに入れる水はなるべくきれいな水が望ましい(水道水・ペットボトルの水等)。



④ 減菌薬液槽を定位置に取付ける。

⑤ 塩素調整ダイヤルのメモリを回し、暫くろ水機のレバーを左右に動かして水を流す。

塩素の量

夏場のプールの水:メモリ2~3くらい

冬場のプールの水:メモリ4~5くらい



3 水質検査

① 上記で汲み上げてろ過した水を飲むためには、水質検査を実施する。

※ 市のろ水機は原則学校のプールの水をろ過するものであり、井戸水や川の水については使用不可。(学校のプールの水は水道の水を使用しているため)

② 水質検査容器(上記赤い箱の中に入っている)にろ過して出てきた水を入れる。

次に左側の黄色いキャップの容器に錠剤をいれ、右側の赤いキャップの容器に液体5滴くらい入れる。



〔測定結果〕

1 左の筒 → 残留塩素濃度

左側の黄色いキャップのほうは薄いピンク色が適正。色が白いと塩素が足りない。

※ 塩素が足りない場合には塩素のダイアルのメモリを上げてあげて再度測定する。

2 右の筒 → pH値

右側の赤いキャップのほうは薄い黄色が適正。

黄色 酸性 赤 中性

※ 酸性はお腹をこわしやすい。

4 片付け方

① 吸水管・浄水ホース内の水を抜く。

② 本体内の水を出し切るまで、レバーをこぐ。

③ 本体下部の栓を抜き、傾けながら水を抜く。



【 避難所における食物アレルギー対応について 】

1 避難所受入時の対応

① 避難者の受付

避難者名簿は世帯ごとに記載してもらいます。その際、アレルギーや障害等について確認し、「特別な配慮が必要な方」の欄に記載してもらいます。

■ 要支援者の確認漏れを防止するための案内の掲示

体育館内に「支援が必要な方は必ず受付に申し出るよう」掲示しましょう。

- ・ライティングシート（簡易ホワイトボード）を利用してください。

■ 子どもだけで避難してきた場合

子どもだけで避難してきた場合には、必ず口頭で特別な支援が必要か否か確認しましょう。（アレルギーの有無、ふだん薬等を飲んでいるかなど）

② ビブスの配布（詳細は「2 食物アレルギー用ビブスの配布」を参照）

受付時にビブス等を配布します。なお、受付が混雑する災害発生直後など、個別に対応するのが難しい場合には、別途配布します。ハンドマイクや掲示などを利用し、「時間と場所を指定し、案内」するようにしましょう。

【資機材】

避難者名簿（備蓄コンテナ内の袖机に備蓄されています。）

【様式4】

避難者名簿

避難施設名：調布市立第一小学校

入所年月日	年	月	日	住所	〒
世帯主 氏名	年齢	性別	男・女	電話番号	() -
家族の被害状況	男・女			◆ 全壊・半壊・一部破壊 ◆ 断水・停電・ガス停止	
家族(ここに避難した人だけ記入)	男・女			親族などの連絡先	() -
	男・女			家族の避難・連絡状況など	
	男・女			避難・安否情報	
家族の中で特別な配慮を必要とする方がいる場合、記入してください。				ペットの状況等	
ペットの種類・数 同行・置きり・行方不明 その他				よい・よくない	
				安否確認等の問い合わせがあった場合、住所及び氏名を公表してもよいですか	
退所年月日	年	月	日	転出先	〒
電 話					
そ の 他					

※ 内容に変更がある場合は、速やかに管理係に問い合わせ修正してください。

この欄を確認する

2 食物アレルギー用ビブスの配布

① ビ布斯（ベスト）の配布

食物アレルギーの方にビブスを配布します。

食物アレルギーの方は外見からはわかりません。誤った食品を提供しないため、必ず着用してもらってください。

なお、本人が着用を拒否するような場合には、要支援者テープ（カラーテープ）で代用することもできます。

② 本人（家族）への案内

避難所で配布する食事のほか、避難者同士で食物を分け合うことも考えられます。本人から周囲の方に対してアレルギーがあることを伝えてもらってください。

ビ布斯等を付けていても、「**食品の配布時には本人からアレルギーがあることを申し出る**」よう伝えてください。

【資機材】

- ・食物アレルギー対策用ビ布斯（10枚/避難所当たり）
- ・カラーテープ（黄色・ピンク各1巻/避難所当たり）

アレルギーの方には**黄色のテープ**を利用してもらいます。「マジックで食物アレルギー」と記載し、袖口等に貼ります。ピンクのテープは手話通訳等、支援者が利用するものです。



食物アレルギー用ビ布斯



要支援者（要配慮者）・支援者テープ

- ※ アドレナリン自己注射薬（エピペン等のアナフィラキシー補助治療剤）をお持ちの場合には、万一の際に備え、すぐに使用できる準備をしておいてもらってください。（食事の際は必ず携帯しておくなど）

3 食品の配布

① 食品の配布

個食の「きのこごはん」又は「野菜がゆ」を配布します。アルファ米の作成を始める段階で、アレルギー対応が必要な方に配布します。（その際、お湯又は水を入れる。）

※ 配布時の注意点

誤ってアレルギー非対応の食事が配布されないよう、配布を担当する方にビブスやテープの確認を徹底してください。

※子どもへの声かけ

お子さんには、ビブスを付けていない場合にも声かけをするなどの配慮をお願いします。

② 本人（家族）による食事の用意

自分で用意している食品があれば優先して利用してもらいます。

炊き出し、物資配布等に参加してもらうことも検討してください。

■ アレルギー対応粉ミルクについて

アレルギー対応粉ミルクは、避難所には備蓄されていません。アレルギー対応が必要な乳幼児が避難してきた際には、**災害対策本部に依頼**してください。（できるだけ早めの依頼をお願いします。）

【資機材】

- ・きのこごはん（アレルギー27品目不使用）
個食式（50食／避難所当たり）
- ・野菜がゆ（アレルギー27品目不使用）
個食式（50食／避難所当たり）
- ・アルファ米わかめごはん（アレルギー25品目不使用）
箱単位（数量は避難所による） ※50食一度に作るタイプです。
- ・アレルギー対応粉ミルク
※たづくり倉庫に備蓄。避難所には備蓄していません。

わかめごはんの利用について

50食を一度に作成するアルファ米のうち、「わかめごはん」はアレルギー対応食品です。「わかめごはん」だけを作成することで、アレルギーの方へも一度に配布することができます。**災害発生直後の混乱しているときには、わかめごはんを使うことで、誤食を避けることが可能です。**

【 嚥下障害のある方への対応について 】

1 嚥下障害とは

嚥下障害（えんげしょうがい）とは、種々の原因によって嚥下（ものを飲み込む）の機能が損なわれることです。この障害がある方は、アレルギーの方と同様に食事などに係る支援が必要となります。嚥下障害のある方は固形物が食べられないだけでなく、**ふつうの水が飲めない場合があります。**

この障害に対応するには、水にとろみをつけたり、食べ物を柔らかくする必要があります。

2 嚥下障害への対応

① 水を飲むために

とろみ調整食品「つるりんこ」を配布してください。

とろみ剤は、飲みものなどに加えてかき混ぜるだけで、手間をかけずに簡単にトロミをつけられます。嚥下障害の方が水を飲むときに使用します。

② 食事の配布

食事は基本的に固形物を使用していない「**玄米がゆ**」を配布してください。

■ 食事の際の注意点

嚥下障害の方は、普通に作った「**お粥も食べられない**」ことがあります。

水分量を増やすなどの対応が必要になる場合がありますので、ご本人や家族と相談してください。

【資機材】

- ・つるりんこ Quickly（とろみ剤）（100本／避難所当たり）
- ・玄米がゆ 個食式（50食／避難所当たり）



つるりんこ Quickly（とろみ剤）

■ 北ノ台小学校学区区域図

